

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年1月22日(2015.1.22)

【公開番号】特開2014-188290(P2014-188290A)

【公開日】平成26年10月6日(2014.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-055

【出願番号】特願2013-68377(P2013-68377)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 K

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月28日(2014.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メダル収納部を有するメダル払出装置を、筐体の開口部に対して筐体床板上を前後方向に移動可能に構成し、前記メダル払出装置を前記筐体の奥側に移動させることで前記筐体の内部に収納可能な遊技台であって、

前記メダル払出装置は、払い出すメダルを収納する第一のスペースを形成するものであり、

前記メダル払出装置は、前記第一のスペースの下部の少なくとも一部に第二のスペースを形成するものであり、

前記メダル払出装置は、前記メダル払出装置の後端下部の少なくとも一部に、前記第二のスペースの開口部を形成するものであり、

前記筐体の床板には、前記メダル払出装置の下部左右両端と接触することで、前記メダル払出装置を前記筐体の開口部に対して左右方向への移動を規制しながら前記筐体の奥側に移動可能な一对の案内レールが設けられており、

前記メダル払出装置の下部左右両端には、前記左右方向に所定の幅を持ち、前記メダル払出装置を前記一对の案内レールに前記左右方向への移動を規制しながら前記前後方向に摺動可能とする一对の案内片が設けられており、

前記一对の案内片は、前記一对の案内レールの内側にて摺動可能なものであり、

前記第二のスペースの開口部は、前記一对の案内片の内側に形成されているものであり、

前記所定の幅は、前記一对の案内片の少なくとも一方において、前記メダル払出装置が払い出すメダルの直径の半分以下に形成されているものである、

ことを特徴とする遊技台。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は上記の目的を達成するために、メダル収納部を有するメダル払出装置を、筐体

の開口部に対して筐体床板上を前後方向に移動可能に構成し、前記メダル払出装置を前記筐体の奥側に移動させることで前記筐体の内部に収納可能な遊技台であって、前記メダル払出装置は、払い出すメダルを収納する第一のスペースを形成するものであり、前記メダル払出装置は、前記第一のスペースの下部の少なくとも一部に第二のスペースを形成するものであり、前記メダル払出装置は、前記メダル払出装置の後端下部の少なくとも一部に、前記第二のスペースの開口部を形成するものであり、前記筐体の床板には、前記メダル払出装置の下部左右両端と接触することで、前記メダル払出装置を前記筐体の開口部に対して左右方向への移動を規制しながら前記筐体の奥側に移動可能な一对の案内レールが設けられており、前記メダル払出装置の下部左右両端には、前記左右方向に所定の幅を持ち、前記メダル払出装置を前記一对の案内レールに前記左右方向への移動を規制しながら前記前後方向に摺動可能とする一对の案内片が設けられており、前記一对の案内片は、前記一对の案内レールの内側にて摺動可能なものであり、前記第二のスペースの開口部は、前記一对の案内片の内側に形成されているものであり、前記所定の幅は、前記一对の案内片の少なくとも一方において、前記メダル払出装置が払い出すメダルの直径の半分以上に形成されているものである、ことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0114

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0114】

よって、規制手段に挟まれたメダルがスムーズに開口部に誘導されるので、メダルが移動規制手段と遊技部品との間に挟まれない。

< 付記 1 >

本発明は、

1.

メダル収納部を有する遊技部品を筐体床板上で前後移動可能に収納する遊技台であって、

前記遊技部品は、メダルを収納する第一のスペースを形成するものであり、

前記遊技部品は、前記第一のスペースの下部の少なくとも一部に第二のスペースを形成するものであり、

前記遊技部品は、後端下部の少なくとも一部に、前記第二のスペースの開口部を形成するものである、

ことを特徴とする遊技台、とした。

また本発明は、

2.

前記筐体床板には、前記遊技部品の左右二箇所に接し、筐体背面方向への移動を規制する移動規制手段が設けられており、

前記開口部は、左右に設けられた前記移動規制手段の間に設けられていることを特徴とする1.に記載の遊技台、とした。

また本発明は、

3.

前記移動規制手段は、前記移動規制手段に当接した前記メダルを前記移動規制手段より離れる方向へ誘導する誘導手段を含んで構成されていることを特徴とする2.に記載の遊技台、とした。

< 付記 2 >

本発明は、

1.

メダル収納部を有するメダル払出装置を、筐体の開口部に対して筐体床板上を前後方向に移動可能に構成し、前記メダル払出装置を前記筐体の奥側に移動させることで前記筐体

の内部に収納可能な遊技台であって、

前記メダル払出装置は、払い出すメダルを収納する第一のスペースを形成するものであり、

前記メダル払出装置は、前記第一のスペース（例えば、バケット 9 0 0 1 の内部のスペース）の下部の少なくとも一部に第二のスペース（例えば、スペース 9 0 0 3）を形成するものであり、

前記メダル払出装置は、前記メダル払出装置の後端下部の少なくとも一部に、前記第二のスペースの開口部を形成するものであり、

前記筐体の床板には、前記メダル払出装置の下部左右両端と接触することで、前記メダル払出装置を前記筐体の開口部に対して左右方向への移動を規制しながら前記筐体の奥側に移動可能な一对の案内レール（例えば、案内レール 9 0 0 6）が設けられており、

前記メダル払出装置の下部左右両端には、前記左右方向に所定の幅を持ち、前記メダル払出装置を前記一对の案内レールに前記左右方向への移動を規制しながら前記前後方向に摺動可能とする一对の案内片（例えば、案内片 9 0 0 5）が設けられており、

前記一对の案内片は、前記一对の案内レールの内側にて摺動可能なものであり、

前記第二のスペースの開口部は、前記一对の案内片の内側に形成されているものであり

、

前記所定の幅は、前記一对の案内片の少なくとも一方において、前記メダル払出装置が払い出すメダルの直径の半分以下に形成されているものである、

ことを特徴とする（図 17、図 20 参照）遊技台、としたので、

案内片の内側端部がメダルの中心より外側でメダルと接するので、メダルが第二のスペースの開口部へ誘導されやすい、という効果を奏する。